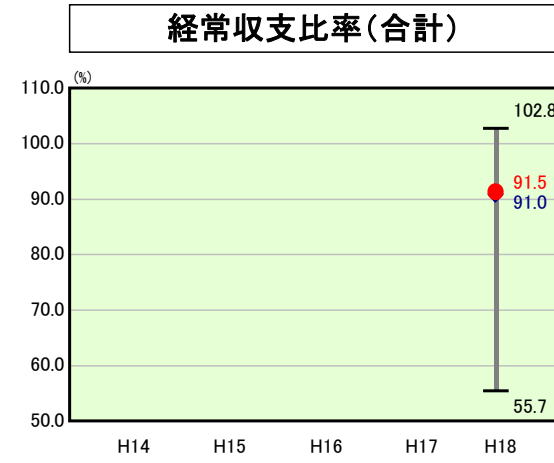


# 歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

福島県 本宮市

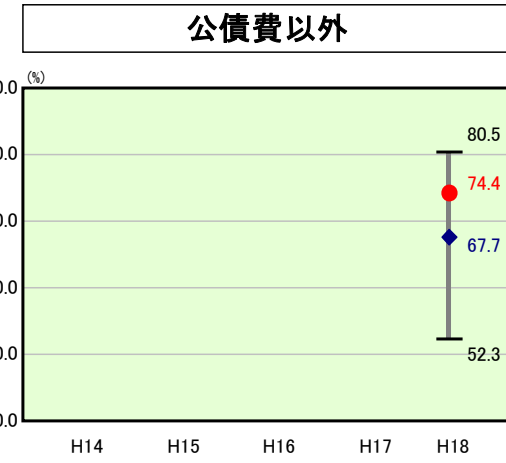
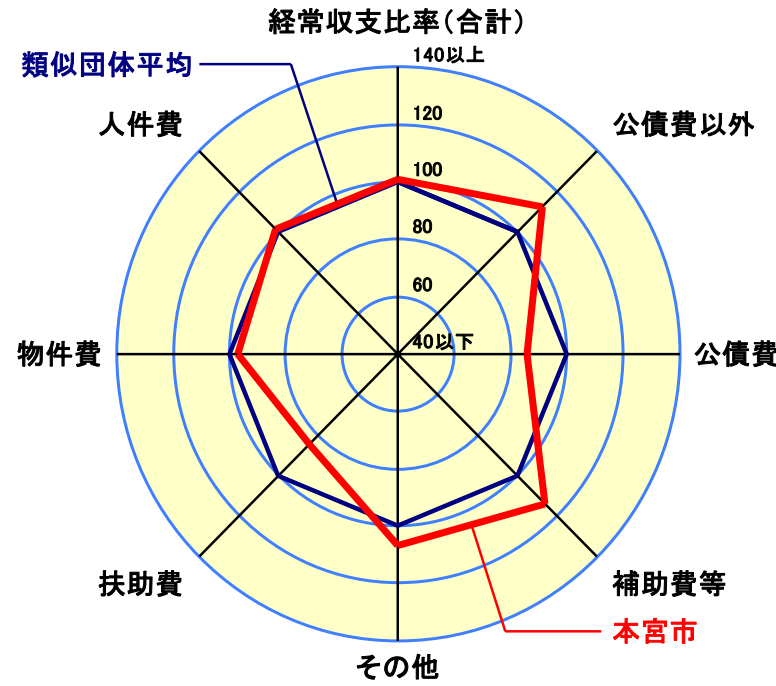
## 経常収支比率の分析



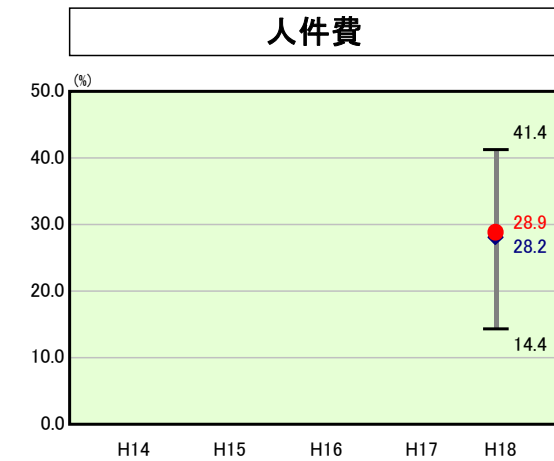
当該団体値 ●  
類似団体内平均値 ◆  
類似団体内最大値 T  
類似団体内最小値 T

人口	31,800人(H19.3.31現在)
面積	87.94 km <sup>2</sup>
歳入総額	11,121,196千円
歳出総額	10,798,547千円
実質収支	265,007千円

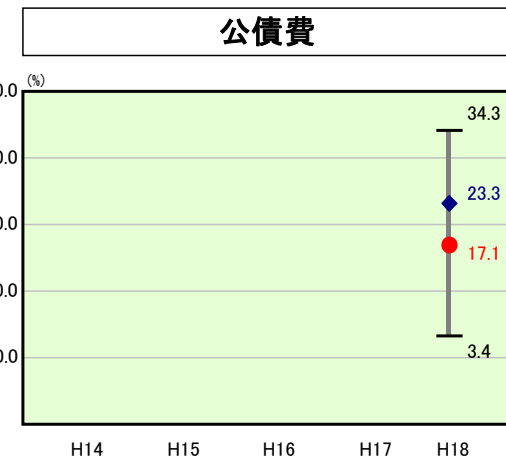
H18類似団体内順位  
43/87  
全国市町村平均  
90.3  
福島県市町村平均  
87.9



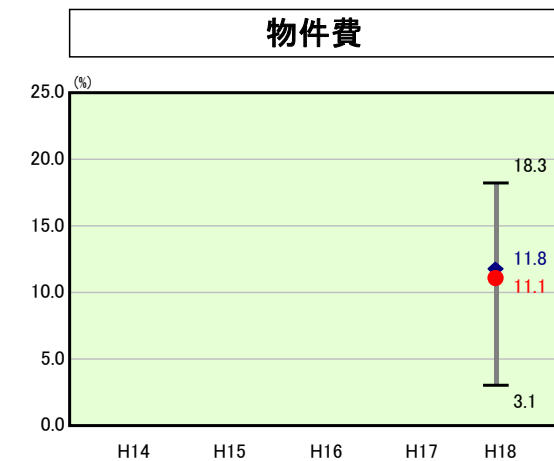
H18類似団体内順位  
74/87  
全国市町村平均  
70.5  
福島県市町村平均  
68.5



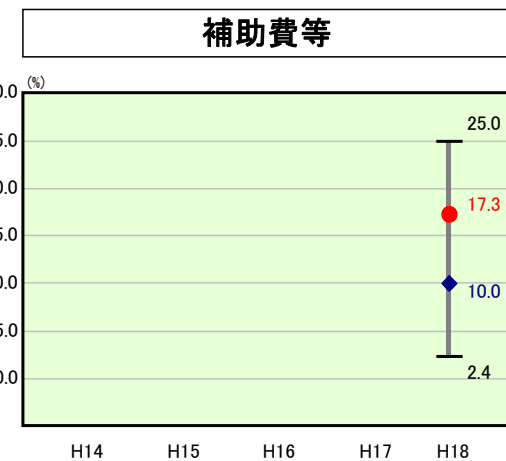
H18類似団体内順位  
46/87  
全国市町村平均  
28.2  
福島県市町村平均  
27.2



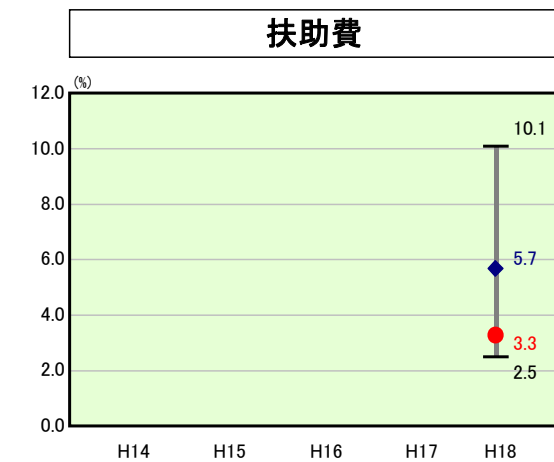
H18類似団体内順位  
14/87  
全国市町村平均  
19.8  
福島県市町村平均  
19.4



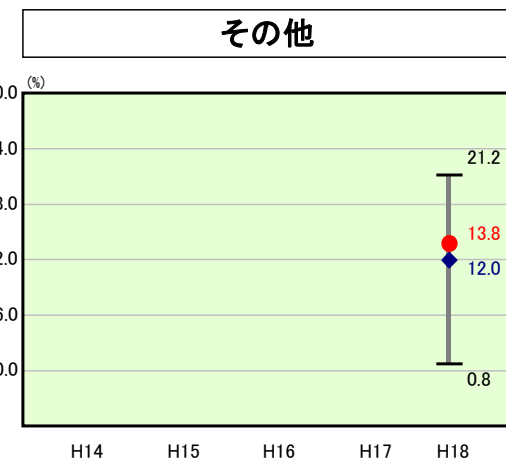
H18類似団体内順位  
38/87  
全国市町村平均  
12.9  
福島県市町村平均  
13.0



H18類似団体内順位  
79/87  
全国市町村平均  
10.2  
福島県市町村平均  
9.8



H18類似団体内順位  
5/87  
全国市町村平均  
8.6  
福島県市町村平均  
6.3



H18類似団体内順位  
67/87  
全国市町村平均  
10.6  
福島県市町村平均  
12.2

- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

- 経常収支比率 : 平成18年度は91.5%と前年度より2ポイント上昇した。今後は、経常経費の削減に努め、当該比率減少を図る。
- 人件費 : 平成18年度は類似団体平均を少し上回っている。定員適正化計画に基づき、職員数を抑制するとともに平成20年度から3年間にわたり、特別職給料及び議員報酬の減額、管理職給料及び手当の減額を実施することにより削減を図る。
- 物件費 : 平成18年度はデータ統合委託料をはじめとする合併に関する経費等のため前年度より増加したが、類似団体平均を下回っている。今後も、行政サービス水準を維持しながらも、さらなる効率化を図る。
- 扶助費 : 平成18年度は類似団体平均を下回っている。
- 公債費以外 : 類似団体平均を上回っているため、今後は、物件費を中心に経常経費の削減に努め当該比率減少を図る。
- 公債費 : 類似団体平均を上回っているため、今後は、新規の起債事業については後年度財政負担を十分考慮し事業費の見直し、実施の有無を判断し、起債発行を抑える。
- 補助費等 : 平成18年度は電算システム統合負担金、合併準備経費負担金等の合併に関する経費のため前年度より増加し、類似団体平均を上回った。
- その他 : 類似団体平均を上回っているため、今後は、繰入金削減のため特別会計での経常経費の削減に努める。
- 人件費及び人件費に準ずる費用 : 類似団体平均を下回っている。今後も財政健全化計画に基づき当該費用の支出額を維持する。
- 公債費及び公債費に準ずる費用 : 類似団体平均を下回っているが、債務負担行為支出額は多いので今後は普通建設事業費に係る新規設定はしない方針である。
- 普通建設事業費 : 類似団体平均を下回っている。今後も、後年度の財政負担を十分に考慮し実施の有無を判断する。